

名フィル・メンバー 室内楽シリーズ

私たちが近年重きを置いて取り組んでいる
ベートーヴェンの弦楽四重奏曲から第10番「ハーブ」を緻密なアンサンブルでお届けします！
ゲストにピアニスト都築れなさんを迎え、ドヴォルジャークの聴く人の心を鷲掴みにする
美しいメロディー、ボヘミアの郷愁をご堪能ください！

アロイージアカルテット

ゲスト出演: 都築れな (ピアノ)

ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調 作品74「ハーブ」
ドヴォルジャーク: ピアノ五重奏曲 第2番 イ長調 作品81.B.155



Rena Tsuzuki, Piano

Aloysia Quartet



ヴァイオリン
小泉 悠

Yu Koizumi, Violin



ヴァイオリン
田中 光

Hikaru Tanaka, Violin



ヴィオラ
今村 聡子

Satoko Imamura, Viola



チェロ
加藤 泰徳

Yasunori Kato, Cello

2022年11月26日(土) 14:00開演 13:30開場 [自由席] 一般3,500円 学生(対象:小学生以上25才以下の学生) 2,100円
ハーフ60(後半のみ観賞の当日券)

主催:宗次ホール

チケットのお求めは
7月10日(日)
10時より 販売開始

- 宗次ホールチケットセンター ① TEL:052 (265) 1718
- チケットぴあ WEB購入=<https://t.pia.jp/> 店頭購入=セブンイレブン ② インターネット予約→
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755



※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。
※団体のお客様の為に席の一部を確保させていただく場合がございます。

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
営業時間:10:00~16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)



アロイージアカルテットは2018年夏、名古屋フィルハーモニー交響楽団の小泉悠（第一ヴァイオリン）、田中光（第二ヴァイオリン）、今村聡子（ヴィオラ）、加藤泰徳（チェロ）のメンバーにより結成された弦楽四重奏団である。

これまでにヴォルフガング・ヘルテル（シュタイデ弦楽四重奏団チェロ奏者）、荒井英治（モルゴア・カルテット、名フィル首席客演コンサートマスター）の各氏に指導を受ける。名古屋を拠点に古典からロマン派、近現代音楽まで幅広いレパートリーで活動している。アロイージア（モーツァルトの想い人）の名を冠し特にモーツァルト作品の演奏に力を入れている。2020年からベートーヴェン弦楽四重奏曲作品18（第1番～第6番）の連続演奏会を開催し好評を得ている。2022年度、カルテットとして東海市芸術劇場専属アーティスト・イン・レジデンスに就任。メンバー四人が東海地方を代表するプロオーケストラ、名フィルの団員であることから高い技術と非常に似通った経験、そして音楽的価値観を持ち寄り、緻密なアンサンブルを作り上げることに定評がある。



小泉悠（第1ヴァイオリン）Yu Koizumi

埼玉県出身。2008年東京音楽大学を卒業。第7回日本アンサンブルコンクール室内楽部門優秀演奏者賞、全音楽譜出版社賞を受賞。第7回大阪国際音楽コンクールアンサンブル部門第3位。文化庁委託事業＜平成26年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業＞新進演奏家育成プロジェクトオーケストラ・シリーズに出演、梅田俊明指揮名古屋フィルハーモニー交響楽団とコルンゴルトのヴァイオリン協奏曲を共演。2018年名古屋ゾリステンを創設。アロイージア弦楽四重奏団始動。弦楽四重奏、ソリスト、レコーディング、カフェなどでのライブ、大学オーケストラや、アマチュアオーケストラの指導も行なっている。2013年8月より名古屋フィルハーモニー交響楽団ヴァイオリン奏者。

田中光（第2ヴァイオリン）Hikaru Tanaka

千葉県出身。第11回大阪国際音楽コンクール弦楽器部門第3位。第12回同コンクールアンサンブル部門第1位。これまでにヴァイオリンを吉川朝子、澤和樹、原田幸一郎、玉井菜採、野口千代光の各氏に師事。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。2014年から2016年まで兵庫芸術文化センター管弦楽団に所属。フォアシュペラーを務める。2017年より名フィルヴァイオリン奏者。

今村聡子（ヴィオラ）Satoko Imamura

福島県福島市出身。6歳からヴァイオリンを始める。武蔵野音楽大学ヴァイオリン専攻卒業、卒業演奏会に出演。1997年より6年間オーストリア、ウィーンにて研鑽を積みウィーン市立音楽院を最優秀の成績で卒業、ディプロムを得る。これまでにヴィオラを磯良夫、ヘルベルトミュラーの各氏に師事。2000年、2002年PMF（Pacific Music Festival）に参加。出身地福島では「アンサンブルF」の創立メンバーとして多数の演奏会に室内楽奏者、ソリストとして出演している。現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団次席ヴィオラ奏者。アンサンブルリナーテメンバー。2020年度、東海市芸術劇場専属アーティスト・イン・レジデンスを務め室内楽やソロリサイタルを企画、開催し好評を得る。

加藤泰徳（チェロ）Yasunori Kato

愛知県立芸術大学音楽学部卒業、昭和音楽大学研究科卒業。菅野博文氏のもとで研鑽を積み、原村室内楽セミナーにて「緑の風奨励賞」を受賞。テアトロジリーリオショウワオーケストラに在籍し首席チェロ奏者等を務めたほか、客演奏者として多数のオーケストラ公演に出演。また作曲家としてBENETTON、ohta、日本盲導犬協会、火田栓子氏の朗読劇、岡本太郎生誕100年を記念する弦楽四重奏曲等を作曲。昭和音楽大学講師を経て現在、名フィルチェリスト。

ゲスト出演：都築れな（ピアノ）Rena Tsuzuki

愛知県出身。明和高等学校音楽科、桐朋学園大学を卒業後、渡欧しポーランド国立ショパン音楽大学研究科ピアノソロ及び室内楽学部を修了。ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団やヤナーチェクフィルハーモニーオーケストラと共演。ピティナピアノコンペティション・デュオ部門にて優秀賞・全日空賞受賞。日本アンサンブルコンクールにて優秀演奏者賞・全音楽譜出版社賞受賞。ポーランドやアイルランド各地で演奏会を開催。モロッコにて赤十字教会主催のコンサートに招かれる。現在日本に拠点を移し演奏活動も続けている傍ら後進の指導にもあたる。元ベルリンフィルハーモニー管弦楽団の首席ヴィオラ奏者ヴィルフリート・シュトレレ氏との共演や、アンサンブル奏者として伴奏やレコーディングなども積極的に行う。近年ではカフェや幼稚園などでの演奏の機会を増やし、小さな子どもたちにもクラシック音楽を身近に感じてもらえるよう定期的にクラシックライブを行っている。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。詳しくは、ホームページ [www://munetsughall.com](http://www.munetsughall.com) をご覧ください。

■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsughall.com
URL www.munetsughall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間：10:00～16:00 不定休
(終了時間は17:00もしくは18:00の場合有)